

平成27年度

公 営 企 業 会 計
決 算 審 査 意 見 書

南アルプス市監査委員

南ア監第8-5号
平成28年8月24日

南アルプス市企業局
市長 金丸一元 様

南アルプス市監査委員 望月健二
同 小池康郎
同 清水実

平成27年度公営企業会計決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、平成27年度南アルプス市水道事業会計及び南アルプス市自動車運送事業会計決算書並びに決算附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

目 次

1. 審査の対象	1
2. 審査の期間	1
3. 審査の方法	1
4. 審査の結果	1
5. 審査の概要と意見	
(1) 南アルプス市水道事業会計	2
(2) 南アルプス市自動車運送事業会計	8

平成27年度公営企業会計決算審査意見

1. 審査の対象

平成27年度南アルプス市水道事業会計決算

平成27年度南アルプス市自動車運送事業会計決算

2. 審査の期間

平成28年6月30日

3. 審査の方法

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、平成27年度南アルプス市水道事業会計及び南アルプス市自動車運送事業会計の決算については、その事業が地方公営企業法、その他の関係法令に基づいて常に経済性を発揮し、本来の目的である公共の福祉を増進するよう運営されているか、決算書類が経営成績及び財政状況を適正に表示しているかどうかを検証するため、決算書、決算附属書類、諸帳簿及び証拠書類等について照合を行い、関係職員から状況を聴取し審査した。

4. 審査の結果

審査に付された決算書、財務諸表及び附属書類は、いずれも地方公営企業法、その他の関係法令に準拠して作成されており、平成27年度における経営成績及び財政状況は適正に表示されているものと認められた。

また、諸帳簿及び証拠書類等と照合した結果、計数も正確で、いずれも符合していると認められた。

5. 審査の概要と意見

(1)南アルプス市水道事業会計

業務実績について

水道事業の概要

区 分	単位	平成25年度	対前年差引	平成26年度	対前年差引	平成27年度	対前年差引	対前年比
市の年度末人口 (外国人を含む)	人	72,963	△248	72,715	△ 248	72,305	△ 410	99.4
計画給水人口	人	75,430	0	72,900	△ 2,530	72,900	0	100.0
年度末給水人口	人	72,189	△215	71,905	△ 284	71,505	△ 400	99.4
普及率	%	99.54	0	99.55	0	99.54	△ 0	-
年度末給水戸数	戸	27,340	483	27,635	295	27,293	△ 342	98.8
年間配水量	m ³	10,174,665	△217,938	10,104,904	△ 69,761	10,108,689	3,785	100.0
年間有収水量	m ³	8,139,043	△62,726	7,959,638	△ 179,405	7,996,530	36,892	100.5
一日平均有収水量	m ³	22,299	△172	21,807	△ 492	21,848	41	100.2
有収率	%	79.99	1.07	78.77	△1.22	79.11	0.34	-
年度末職員数	人	36	△1	32	△ 4	32	0	100.0
供給単価	円	119.85	0.13	120.10	0.25	120.05	△ 0.05	100.0
給水原価	円	119.44	△0.10	118.40	△ 1.04	122.06	3.66	103.1
一日最大配水能力(A)	m ³ /日	43,700	0	36,000	△ 7,700	36,000	0	100.0
一日最大配水量(B)	m ³	33,258	972	32,365	△ 893	30,617	△ 1,748	94.6
一日平均配水量(C)	m ³	27,876	△597	27,685	△191	27,619	△ 66	99.8
負荷率(C/B)	%	83.82	△4.37	83.87	0.05	90.21	6.34	-
施設利用率(C/A)	%	63.79	△1.37	76.90	13.11	76.72	△ 0.18	-
最大稼働率(B/A)	%	76.11	2.23	89.90	13.79	85.05	△ 4.85	-

平成27年度末の給水状況は、給水戸数27,293戸、給水人口は71,505人で、前年度と比較すると給水戸数は342戸(1.24%)の減、給水人口は400人(0.56%)の減であった。

水道利用状況は、総配水量10,108,689m³、有収水量7,996,530m³で前年度に比べ総配水量が3,785m³、0.04%の増、有収水量が36,892m³、0.46%の増となっている。

また、有収率は、79.11%で、前年度と比べて0.34%増加した。

給水収益を有収水量で除した供給単価は、120円05銭で前年度に比べて5銭安く、給水原価は122円06銭で前年度に比べ3円66銭高くなった。

負荷率、施設利用率は高いほど効率的であるが、平成27年度は、負荷率が6.3%増加した。

一方、最大稼働率は、数値が高いほど施設の効率性は高いといえるが、100%に近い場合には、配水能力に余裕がなく安定給水という観点からは問題となる。

本年度の最大稼働率は、85.05%であり、昨年度に比べて4.9ポイント下降した。

収益的収支について

収益的収支決算額比較表

(単位:円,%)

区分	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率
水道事業収益	1,124,817,161	1,122,183,293	△ 2,633,868	△ 0.2
水道事業費用	1,084,731,114	1,097,539,052	12,807,938	1.2
当年度純利益	40,086,047	24,644,241	△ 15,441,806	△ 38.5

平成27年度の水道事業収益は1,122,183千円で、前年度に比べ2,633千円0.2%減少した。

また、水道事業費用が前年度に比べ、12,807千円1.2%増加した。純利益は前年度に比べ、38.5%の減少となった。

予算額に対する収支状況は、次のとおりである。

(収益的収入)

(単位:円,%)

科目	区分	平成26年度 決算額	平成27年度			増減額	増減率
			予算現額	決算額	対予算現額収入率		
水道事業収益		1,201,300,716	1,182,013,000	1,203,139,518	101.8	1,838,802	0.2
営業収益		1,102,815,396	1,078,120,000	1,105,399,694	102.5	2,584,298	0.2
営業外収益		98,451,618	103,893,000	97,500,252	93.9	△ 951,366	△ 1.0
特別利益		33,702	0	239,572		205,870	

(収益的支出)

(単位:円,%)

科目	区分	平成26年度 決算額	平成27年度					増減額	増減率
			予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率		
水道事業費用		1,134,979,848	1,176,640,000	1,159,535,229	0	17,104,771	98.6	24,555,381	2.2
営業費用		969,275,223	1,034,272,700	1,012,148,413	0	22,124,287	97.9	42,873,190	4.4
営業外費用		145,115,285	140,367,300	146,836,179	0	△ 6,468,879	104.6	1,720,894	1.2
特別損失		20,589,340	1,000,000	550,637	0	449,363	55.1	△ 20,038,703	△ 97.3
予備費		0	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0	0	

※収益的収入及び支出には、消費税が含まれる。

資本的収支について

平成27年度における決算額は、資本的収入138,559千円に対し、資本的支出は、647,941千円となっている。資本的収入額が資本的支出額に不足する額509,382千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額25,576千円、当年度分損益勘定留保資金402,993千円、減債積立金80,813千円で補てんされている。

資本的収支決算の状況は、次のとおりである。

(資本的収入)

(単位:円,%)

科目	区分	平成27年度			増減額	増減率
	平成26年度	予算現額	決算額	対予算現額収入率		
資本的収入	224,886,067	200,280,000	138,558,712	69.2	△ 86,327,355	△ 38.4
企業債	88,000,000	86,500,000	49,000,000	56.7	△ 39,000,000	△ 44.3
工事負担金	82,810,080	83,040,000	57,340,966	69.1	△ 25,469,114	△ 30.8
出資金	22,700,000	0	0	0.0	△ 22,700,000	△ 100.0
補助金	30,030,000	30,740,000	30,740,000	100.0	710,000	2.4
固定資産売却益	1,345,987	0	1,477,746	0.0	131,759	9.8

企業債は、在家塚配水池系送配水管布設工事の事業に対するものであり、工事負担金は、下水道工事に伴う移設補償料である。

また、補助金は、他会計補助金として旧楡形簡易水道及び旧甲西簡易水道の企業債償還元金に対するものである。

(資本的支出)

(単位:円,%)

科目	区分	平成27年度					増減額	増減率
	平成26年度	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率		
資本的支出	822,199,415	799,535,840	647,940,508	21,114,000	130,481,332	81.0	△ 174,258,907	△ 21.2
建設改良費	511,613,760	498,396,840	346,802,100	21,114,000	130,480,740	69.6	△ 164,811,660	△ 32.2
企業債償還金	310,585,655	301,139,000	301,138,408	0	592	100.0	△ 9,447,247	△ 3.0

※資本的収入及び支出には、消費税が含まれる。

建設改良費は、水道ビジョンにおける施設統廃合計画対象事業である「在家塚配水池系送配水管布設工事」を5本発注し、平成22年度から行ってきた関連工事が全て完成した。

また、「南アルプス市企業局事務室等改修工事」を実施し、執務環境の改善を図った。

その他、公共下水道事業及び道路改良工事に伴う配水管布設工事等によるものも含まれている。

財務内容について

財務状況は、次のとおりである。

資産合計

(単位:円,%)

科目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比		
固定資産	13,761,917,101	87.6	13,595,943,818	89.1	13,445,773,880	89.5	△ 150,169,938	△ 1.1
流動資産	1,943,042,134	12.4	1,666,958,433	10.9	1,578,689,625	10.5	△ 88,268,808	△ 5.3
資産合計	15,704,959,235	100.0	15,262,902,251	100.0	15,024,463,505	100.0	△ 238,438,746	△ 1.6

固定資産減の主な要因は、大きな建設工事が少なく、新しい固定資産の増加額が少なかったことによる。

流動資産の減の主な要因は、現金及び預金の減額によるものである。

負債・資本

(単位:円,%)

科目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比		
固定負債	380,981,796	2.4	4,769,256,277	31.3	4,559,675,772	30.4	△ 209,580,505	△ 4.4
流動負債	252,559,355	1.6	424,970,257	2.8	350,312,037	2.3	△ 74,658,220	△ 17.6
繰延収益			2,063,860,764	13.5	2,085,016,502	13.9	21,155,738	0.0
資本金	10,991,688,634	70.0	6,093,937,336	39.9	6,093,937,336	40.6	0	0.0
剰余金	4,079,729,450	25.8	1,910,877,617	12.5	1,935,521,858	12.9	24,644,241	1.3
負債資本合計	15,704,959,235	100.0	15,262,902,251	100.0	15,024,463,505	100.0	△ 238,438,746	△ 1.6

上記表の各科目の増減は、固定負債の減の主な要因は、建設改良等の財源に充てるための企業債が減ったことによる。流動負債の減の主な要因は、未払金が減ったことによるものである。

経営内容について

収益費用の内訳は、次のとおりである。

事業収入

(単位:円,%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率
営業収益	1,058,227,350	1,026,569,499	1,024,466,350	△ 2,103,149	△ 0.2
給水収益	975,451,944	955,962,807	960,019,633	4,056,826	0.4
受託工事収益	57,970,000	46,450,000	43,112,000	△ 3,338,000	△ 7.2
その他営業収益	24,805,406	24,156,692	21,334,717	△ 2,821,975	△ 11.7
営業外収益	31,864,498	98,216,456	97,495,117	△ 721,339	△ 0.7
特別利益	0	31,206	221,826	190,620	—
計	1,090,091,848	1,124,817,161	1,122,183,293	△ 2,633,868	△ 0.2

営業収益は、対前年度で2,103千円ほど減少し、営業外収益も721千円ほどの減少となった。営業収益減少の要因は、受託工事収益の3,338千円が減ったことによる。

営業外収益減少の要因は、長期前受金戻入4,192千円が減ったことによる。

事業費用

(単位:円,%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率
営業費用	904,237,889	952,788,808	993,914,411	41,125,603	4.3
原水及び浄水費	166,636,501	166,730,956	177,704,413	10,973,457	6.6
配水及び給水費	86,240,510	73,655,496	72,646,731	△ 1,008,765	△ 1.4
受託工事費	47,384,803	50,718,937	54,074,865	3,355,928	6.6
業務費	79,530,910	83,622,236	79,713,822	△ 3,908,414	△ 4.7
総係費	106,790,010	123,517,090	139,856,374	16,339,284	13.2
減価償却費	416,703,861	446,685,441	444,274,654	△ 2,410,787	△ 0.5
資産減耗費	951,294	7,858,652	25,643,552	17,784,900	226.3
その他営業費用	0	0	0	0	—
営業外費用	115,241,073	111,480,182	103,109,837	△ 8,370,345	△ 7.5
支払利息	106,114,696	102,155,670	95,729,397	△ 6,426,273	△ 6.3
雑支出	9,126,377	9,324,512	7,380,440	△ 1,944,072	△ 20.9
消費税	0	0	0	0	—
特別損失	2,014,767	20,462,124	514,804	△ 19,947,320	△ 97.5
計	1,021,493,729	1,084,731,114	1,097,539,052	12,807,938	1.2

営業費用が対前年度41,126千円増額した要因は、総係費や資産減耗費の増によるものである。営業外費用が対前年度8,370千円減少した要因は、企業債未償還残高の減少に伴い、企業債の支払利息が減少したものである。

審査意見

平成 27 年度末の給水状況は、給水戸数が前年度に比べ 342 戸減少し、給水人口も 400 人の減少となった。総配水量は、前年度に比べ 3,785 m³増加した。

給水に対する水道利用状況の有収率をみると、平成 26 年度が 78.8%、平成 27 年度が 79.1%となっており、対前年度比 0.3%の増となった。

今後とも漏水箇所の早期発見、早期の修繕に心がけ、効率の良い水の供給に努められたい。

経営状況は、給水収益が 960,020 千円で、前年度に比べ 4,057 千円(0.4%)増加したが、営業外収益が 721 千円減少したことにより、収益的収入は 1,122,183 千円で、前年度に比べ 2,634 千円(0.2%)の減少となった。

事業費は、1,097,539 千円で、前年度に比べ 12,808 千円(1.2%)増加した。主な要因は、原水及び浄水費、総係費及び資産減耗費の増加したことによるものである。

市の水道事業を取り巻く環境は、施設の老朽化に伴う更新需要が拡大する一方、給水人口は減少傾向である。その影響による水需要の縮小に伴い料金収入が減少するため、経営は一段と厳しさを増していくものと想定される。

28 年度からは現行料金体系を見直し、計画的な資金確保を行うこととなっているが、水道資源を健全な状態で次世代に引き継ぐため、アセットマネジメントの手法を活用し、効率的かつ効果的な管理運営に努めながら、安全な水道水を安定的に市民に供給し、安心して暮らせるまちづくりに努めていただきたい。

(2)南アルプス市自動車運送事業会計

業務実績について

県営林道南アルプス線(夜叉神～広河原間)及び県道南アルプス公園線(早川町奈良田～広河原間)の両線は、冬季通行止め解除後は、自然環境保護のため、平成17年度からマイカー規制となっている。このため、市営バスの利用者は民間路線バス、タクシー、伊那市営バスの乗り継ぎ客がほとんどである。

平成27年度の輸送人数は、大人32,525人、小人441人の合計32,966人で、前年度と比較すると10,139人(44.4%)増加した。手荷物品は31,376個を輸送し、延運行回数は2,204回であった。

6月25日から11月4日までの133日間をバス6台により1日4往復運行し、広河原から北沢峠間の10.2Kmを片道運賃大人550円、小人280円、別途荷物代200円で営業した。

(単位:人,個,回,%)

	平成25年度	平成26年度	対前年度比較		平成27年度	対前年度比較	
			増減	増減率		増減	増減率
大人	34,280	22,565	△ 11,715	△ 34.2	32,525	9,960	44.1
小人	512	262	△ 250	△ 48.8	441	179	68.3
計	34,792	22,827	△ 11,965	△ 34.4	32,966	10,139	44.4
手荷物	32,785	21,601	△ 11,184	△ 34.1	31,376	9,775	45.3
延運行回数	2,272	1,712	△ 560	△ 24.7	2,204	492	28.7

※運賃大人550円、小人280円、荷物代200円

収益的収支について

収益的収支決算比較表(全体)

(単位:円,%)

区 分	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率
運送事業収益	15,314,488	22,170,958	6,856,470	44.8
運送事業費用	20,788,162	19,720,195	△ 1,067,967	△ 5.1
当年度純利益	△ 5,473,674	2,450,763	7,924,437	△ 144.8

決算額は、収益的収入22,171千円、収益的支出19,720千円、当年度純利益2,451千円であった。

予算額に対する収支状況は、次のとおりである。

(収益的収入)

(単位:円,%)

科目	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度			増減額	増減率
		決算額	決算額	予算現額	決算額	対予算現額 収入率		
自動車運送事業収益		25,143,748	16,528,901	25,127,000	23,933,684	95.3	7,404,783	44.8
営業収益		25,028,390	16,398,650	25,012,000	23,801,095	95.2	7,402,445	45.1
営業外収益		115,358	130,251	115,000	132,589	115.3	2,338	1.8

(収益的支出)

(単位:円,%)

科目	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度				増減額	増減率	
		決算額	決算額	予算現額	決算額	翌年度 繰越額	不用額			執行率
自動車運送事業費用		19,476,305	22,002,575	24,776,000	21,482,921	0	3,293,079	86.7	△ 519,654	△ 2.4
営業費用		18,761,005	20,964,435	23,646,300	20,453,221	0	3,193,079	86.5	△ 511,214	△ 2.4
営業外費用		715,300	519,100	1,029,700	1,029,700	0	0	100.0	510,600	98.4
特別損失		0	519,040			0		0.0	0	0.0
予備費		0	0	100,000	0	0	100,000	-	0	-

※収益的収入及び支出には、消費税が含まれる。

資本的収支について

(資本的収入)

(単位:円,%)

科目	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度			増減額	増減率
		決算額	決算額	予算現額	決算額	対予算現額 収入率		
資本的収入		0	0	0	0	0.0	0	0.0

(資本的支出)

(単位:円,%)

科目	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度				増減額	増減率	
		決算額	決算額	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額			執行率
資本的支出		0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
建設改良費		0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0

※資本的収入及び支出には、消費税が含まれる。

財務内容について

資産の部

(単位:円,%)

科目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		比較増減	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比		
固定資産	6,659,492	12.5	4,916,381	10.2	4,513,304	8.7	△ 403,077	△ 8.2
流動資産	46,532,733	87.5	43,319,540	89.8	47,317,460	91.3	3,997,920	9.2
資産合計	53,192,225	100.0	48,235,921	100.0	51,830,764	100.0	3,594,843	7.5

負債・資本

(単位:円,%)

科目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		比較増減	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比		
固定負債	1,847,723	3.5	2,136,723	4.4	2,450,723	4.7	314,000	14.7
流動負債	521,876	1.0	765,185	1.6	1,610,204	3.1	845,019	110.4
繰延収益	0	0.0	40,242	0.1	25,303	0.1	△ 14,939	△ 37.1
資本金	16,827,068	31.6	16,827,068	34.9	16,827,068	32.5	0	0.0
剰余金	33,995,558	63.9	28,466,703	59.0	30,917,466	59.7	2,450,763	8.6
負債資本合計	53,192,225	100.0	48,235,921	100.0	51,830,764	100.0	3,594,843	7.5

経営内容について

収益的収支勘定で前年度と比較すると、営業収益(運送収益)で 6,854 千円(45.1%)の増加となった。

登山シーズンである8月中旬以降は、例年より早い秋雨前線の停滞により天候不順が続いたが、9月の大型連休(シルバーウィーク)には天候に恵まれ、多くの利用があった。

通年では、昨年度と比べ運休が少なかったことにより、利用者数が増加した。

収益費用の内訳は、次のとおりである。

事業収入

(単位:円,%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率	
営業収益	23,836,590	15,183,998	22,038,127	6,854,129	45.1	
内訳	運送収益	23,836,590	15,183,998	22,038,127	6,854,129	45.1
	その他の営業収益	0	0	0	0	-
営業外収益	115,456	130,490	132,831	2,341	1.8	
内訳	受取利息	12,358	8,312	8,650	338	4.1
	補助金	103,000	107,000	109,000	2,000	1.9
	長期前受金戻入	0	14,939	14,939	0	0.0
	雑収益	98	239	242	3	1.3
計	23,952,046	15,314,488	22,170,958	6,856,470	44.8	

事業費用

(単位:円,%)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率	
営業費用	18,284,603	20,268,924	19,720,011	△ 548,913	△ 2.7	
内訳	運転費	12,563,730	15,250,539	16,475,477	1,224,938	8.0
	車両修繕費	1,877,684	1,438,580	1,225,821	△ 212,759	△ 14.8
	その他修繕費	131,511	70,000	32,000	△ 38,000	△ 54.3
	減価償却費	1,743,115	1,743,111	403,077	△ 1,340,034	△ 76.9
	保険料	642,445	615,030	629,095	14,065	2.3
	運輸管理費	321,194	440,323	295,265	△ 145,058	△ 32.9
	一般管理費	1,004,924	711,341	659,276	△ 52,065	△ 7.3
	資産減耗費	0	0	0	0	0.0
営業外費用	0	198	184	△ 14	△ 7.1	
雑支出	0	198	184	△ 14	△ 7.1	
特別損失	0	519,040	0	△ 519,040	△ 100.0	
その他特別損失	0	519,040	0	△ 519,040	△ 100.0	
計	18,284,603	20,788,162	19,720,195	△ 1,067,967	△ 5.1	

営業費用を前年度と比較すると、548千円(2.7%)の減となった。主な要因としては、前年度に比べ減価償却費の減によるものである。

審査意見

平成 27 年度は、7 月上旬から中旬にかけて大雨や台風の接近、8 月中旬以降には例年より早い秋雨前線の停滞による天候不順の日が長く続いたことで、登山シーズンにおいては天候に恵まれなかった。しかし、9 月の大型連休(シルバーウィーク)には天候に恵まれ、多くの方の利用があった。

通年では、運休が少なかったことにより利用者数は、マイカー規制後としては、平成 25 年度に次いで 2 番目に多い利用者数となった。

今後においても、ユネスコエコパークの理念のもと、「おもてなしの心」で利用者を迎えるとともに、利用者の声を反映し、貴重な自然環境を保ちながら、公共交通機関としての役割を十分配慮し、健全経営の堅持に努力されたい。